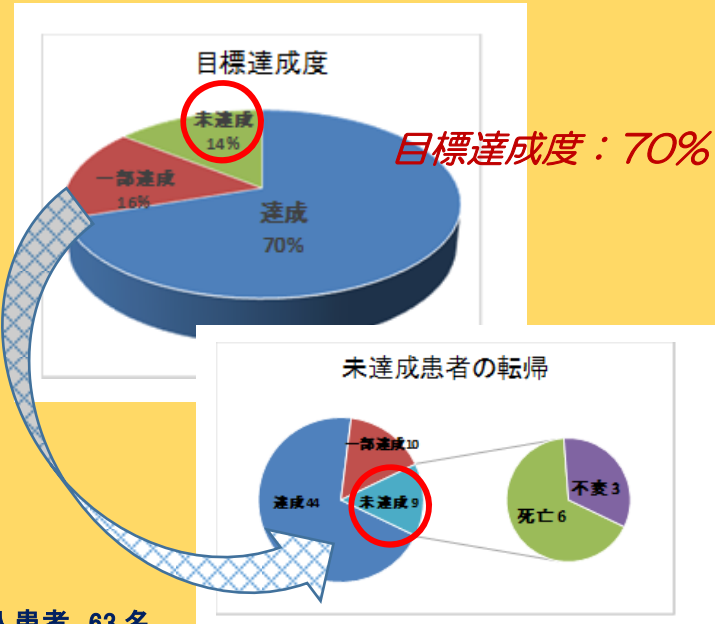
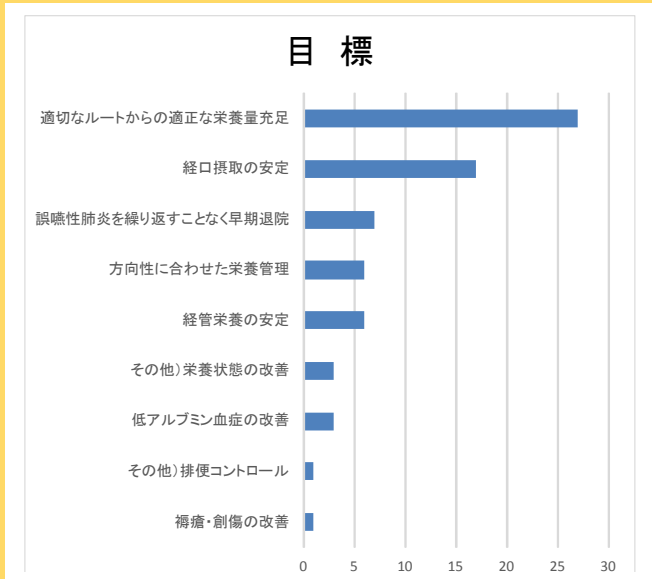
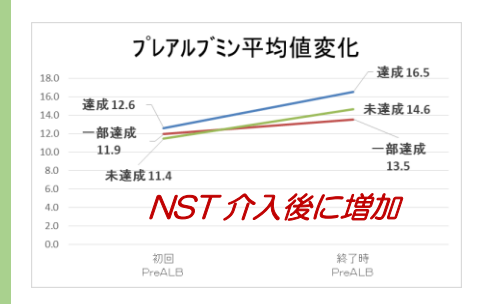
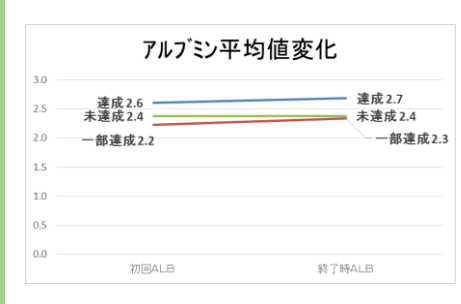
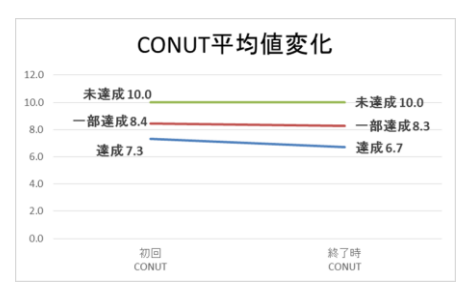


## 2017年度 NST アウトカム評価



対象:2017年4月～2018年3月までの NST 介入患者 63名



**まとめ:** NST 件数は前年度より減少した (399⇒273) が、目標達成度は 58%⇒70%に増加。目標達成群は介入時数値が最も良いことから、低栄養患者への早期 NST 介入の必要性が示された。  
**今後の抱負:** 今年度導入された IN BODY を活用して、体組成も考慮した介入を検討し、低栄養患者の栄養状態改善に向けた活動を継続する。

## 新規採用) 経腸栄養剤『アイソカルサポート』の紹介

### 汎用タイプ『アイソカルサポート』の特徴

- 濃縮タイプ (1.5kcal/mL) : 水分制限が必要な場合や注入時間の短縮に適合
- 排便コントロール : 水溶性食物繊維 (グアーガム分解物 PHGG) は高発酵性で、腸内フローラのバランスを改善し、短鎖脂肪酸 (酪酸) を産生し、腸のエネルギー源になることで、下痢・便秘のどちらも改善する。また『宮入菌 (ミヤ BM)』併用により酪酸産生量は増加する  
酪酸菌 (プロバイオティクス) + 食物繊維 (プレバイオティクス) ⇒ シンバイオティクス
- 血糖上昇抑制 : 糖質エネルギー比 41%・水溶性食物繊維 (PHGG) 3%の組成により、血糖上昇抑制効果が期待出来る

※注入力についてはプロトコルをご参照ください『文書作成』⇒『委員会』⇒『NST』⇒『プロトコル』